

# 公 告

次のとおり総合評価一般競争入札に付すこととしたので、地方独立行政法人広島県立病院機構契約規程（令和7年法人規程第47号。以下「契約規程」という。）第6条の規定により公告する。

令和8年1月6日

県立広島病院長 板 本 敏 行

## 1 調達内容

### (1) 業務名

県立広島病院電気・空調・ボイラー等設備保守管理及び運転業務

### (2) 業務の仕様等

入札説明書及び仕様書による。

### (3) 履行期間

令和8年4月1日から令和11年3月31日まで（3年間）

### (4) 履行場所

広島市南区宇品神田一丁目5番54号

県立広島病院

### (5) 入札方法

契約規程第15条に規定する総合評価一般競争入札の方法によることとし、契約期間全体の総価で入札に付する。

### (6) 入札書の記入方法等

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する金額を加算した金額（10パーセントを加算した結果1円未満の端数が生じた場合は、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約しようとする希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

## 2 技術評価等資料

### (1) 技術評価等資料の内容は、別表「県立広島病院電気・空調・ボイラー等設備保守管理及び運転業務総合評価一般競争入札落札者決定基準」（以下「落札者決定基準」という。）の各評価項目及び提出資料のとおりとする。

### (2) 技術評価等資料の提出方法等

ア 提出する技術評価等資料は、様式1「技術評価等資料提出書」に必要書類を添付したものとすること。

イ 提出期限までに技術評価等資料が提出されない場合、又は、提出された技術評価等資料に必要事項が記載されていない等の不備があった場合、若しくは、求めた内容とは異なる不適切な記載がなされている場合は、入札を無効とする。

ウ 技術評価等資料内訳欄の評価項目又は内容に未記入箇所がある場合、添付資料等の不備により記載内容が確認できない場合は、該当する評価項目は0点とする。

### 3 総合評価に関する事項

各評価項目における評価基準は、別表「落札者決定基準」のとおりとする。

### 4 入札参加資格

- (1) 契約規程第4条第1項及び第4項の規定のいずれにも該当しない者であること。
- (2) 令和6年広島県告示第607号(令和7年から令和9年において広島県が行う物品及び役務を調達するための競争入札に参加する者に必要な資格等)によって「52A給水設備の点検・清掃」、「52C電気保安全管理」、「52D電気設備の保守点検」、「52H空調設備の保守点検」、「52Lボイラーの清掃・保守」及び「52O消防設備の保守点検」の資格を認定されている者であること。もしくは地方独立行政法人広島県立病院機構物品調達及び委託・役務業務競争入札参加資格取扱要領に基づく資格の認定を受けていること。
- (3) 本件調達の公告日から開札日までの間のいずれの日においても、地方独立行政法人広島県立病院機構(以下「法人」という。)の取引停止又は広島県の指名除外を受けていない者であること。
- (4) 本件調達に係る業務の全部又は大部分を一括して第三者に委任又は請け負わせることなく履行できる者であること。
- (5) 本件調達の公告日から開札日までの間のいずれの日においても、地方独立行政法人広島県立病院機構低入札価格調査制度事務処理要領第10項に定める他入札への参加禁止措置の対象となっている者でないこと。
- (6) 広島県内に本社、支社又は営業所等を有する者であること。
- (7) ボイラー及び圧力容器安全規則(昭和47年労働省令第33号)第35条に規定するボイラー整備士の資格及び第23条に規定するボイラー技士の資格を有する者を配置できる者であること。
- (8) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律(昭和45年法律第20号)第12条の2第1項第5号に掲げる建築物飲料水貯水槽清掃業若しくは同項第8号に掲げる建築物環境衛生総合管理業の登録を広島県知事(広島県内市町の長を含む。)から受けている者であること。
- (9) 令和4年度以降に、4,200kVA以上の受電設備容量である電気設備の保守点検業務を履行した実績(履行中を含む。)を有する者であること。
- (10) 電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条に規定する第一種電気主任技術者、第二種電気主任技術者又は第三種電気主任技術者の免状を有する者を配置できる者であること。
- (11) 消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第33条の3に規定する当該設備の保守点検に必要な消防設備士の種類の甲種若しくは乙種の消防設備士免状又は同令第31条の6に規定する消防設備点検資格者の免状を有する者を配置できる者であること。
- (12) 令和4年度以降に、200床以上の病院において、「電気」「空調」「給・排水」の施設管理業務を一括して履行した受託実績が通年である者であること。

- (13) 社会保険・労働保険の未適用がなく、直近1年間の各保険料の未納がない者であること。
- (14) 本件調達の公告日の2年前の日の翌日から開札日までの間に、県との契約において、「52A 給水設備の点検・清掃」、「52C 電気保安全管理」、「52D 電気設備の保守点検」、「52H 空調設備の保守点検」、「52L ボイラーの清掃・保守」及び「52O 消防設備の保守点検」の業務について契約不履行等を理由に契約を解除されたことがない者であること。

## 5 入札手続等

- (1) 入札説明書、仕様書及び技術評価等資料提出書等の交付場所、交付期間及び入手方法

### ア 交付場所

〒734-8530 広島市南区宇品神田一丁目5番54号

県立広島病院事務局管財課施設係

電話 (082) 254-1818 (内線 4226)

### イ 交付期間

令和8年1月6日(火)から令和8年1月19日(月)まで(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の午前9時から午後5時までの間、随時交付する。

### ウ 入手方法

上記アの場所で直接受け取る、法人のホームページからダウンロードする、又は郵送により請求すること。ただし、郵送による請求の場合は、上記イの期間内に必着することとし、返信用の封筒及び切手を同封すること。

- (2) 入札参加資格の確認

ア 本件の一般競争入札への参加を希望する者は、入札説明書に明記されている入札参加資格確認申請書及び別紙誓約書のほか必要な添付書類(以下「入札参加資格確認申請書等」という。)を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

確認の結果、入札参加資格に適合するとされた者に限り入札の対象とする。

### イ 提出先

上記(1)アの場所

### ウ 提出期限

令和8年1月19日(月) 午後5時

### エ 提出方法

持参又は郵便等(書留郵便又は民間事業者による信書の送達に関する法律(平成14年法律第99号)第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便の役務のうちこれらに準ずるものに限る。以下同じ。)又は電子メールによる。ただし、郵便等又は電子メールによる場合は、上記ウの期限までに必着することとする。

### オ 入札参加資格の確認結果の通知

令和8年1月22日(木)までに通知する。

(3) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書及び技術評価等資料の提出方法

ア 日時

令和8年2月5日（木） 午前10時

イ 場所

広島市南区宇品神田一丁目5番54号

県立広島病院北棟3階第二会議室

ウ 入札書及び技術評価等資料の提出方法

持参による。電子メール郵便等による提出は認めない。

また、提出する技術評価等資料は、上記アの日時に同イの場所において、提出者の商号又は名称及び当該入札に係る業務の名称及び開札日を記載した封筒に封入して提出すること。

(4) 技術評価等資料に係るプレゼンテーション、ヒアリング実施場所等

ア 実施場所 県立広島病院新東棟2階総合研修室

イ 実施日時 令和8年2月16日（月）午前10時

ウ 出席者 上記(3)の入札において、入札額が予定価格の制限の範囲内であった者。

6 落札者の決定方法

- (1) 入札価格が契約規程第10条の規定により定められた予定価格の制限の範囲内にあり、かつ、各委員の合計点を合計し、これを委員数で除して算出した評価値の最も高い者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき評価値の最も高い者が2名以上あるときは、技術評価点が高い者を落札者とする。技術評価点の最も高い者が2名以上あるときは、政策評価点、価格評価点の順に比較し、評価点が高い者を落札者とする。すべての評価点と同じ場合は、契約規程第12条の規定により、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。当該入札者のうちくじを引かない者（開札に立ち会っていない者を含む。）があるときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

7 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金

免除

イ 契約保証金

(ア) 法人又は広島県と締結した委託・役務業務契約を平成19年10月1日以降に解除され、その後、当該契約解除の要因となった契約種目の資格を入札参加資格要件とする法人又は広島県との契約を締結し、誠実に履行した実績がない者（ただし、契約解除の要因となった契約種目は、「52A給水設備の点検・清掃」、「52C電気保安管理」、「52D電気設備の保守点検」、「52H空調設備の保守点検」、「52Lボイラーの清掃・保守」及び「52O消防設備の保守点検」の資格に限る。）

契約金額の100分の10以上の額を納付。ただし、金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、法人を被保険者とする履行保証保険契約又は法人を債権者とする履行保証契約を締結した場合は、契約保証金の納付を免除する。

- (イ) 上記(ア)以外の者  
免除

(3) 入札者に求められる義務

入札者は、契約を担当する職員から入札参加資格確認申請書等について説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

(4) 入札の無効

次に該当する入札は無効とする。

- (ア) 本公告に示した入札参加資格のない者が入札したとき。
- (イ) 入札に際しての注意事項に違反したとき。
- (ウ) 入札者に求められる義務を履行しなかったとき。
- (エ) 入札が取り消すことのできる無能力者の意思表示であるとき。
- (オ) 入札に関する条件に違反したとき。
- (カ) 入札者が2以上の入札をしたとき。
- (キ) 他人の代理を兼ね、又は2人以上を代理して入札したとき。
- (ク) 入札者が連合して入札をしたときその他入札に際して不正の行為があったとき。
- (ケ) 入札保証金が所定の額に満たないのに入札をしたとき。
- (コ) 必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。
- (サ) 再度の入札をした場合においてその入札が1であるとき。

(5) 契約書作成の要否

要

(6) 手続における交渉の有無

無

(7) その他

入札説明書による。

8 問い合わせ先

〒734-8530 広島市南区宇品神田一丁目5番54号

県立広島病院事務局管財課施設係

電話 (082) 254-1818 (内線 4226) ファクシミリ (082) 252-6221

メールアドレス hphkanzai@hpho.jp